

学校教育目標: 未来を切り拓く、たくましい子どもの育成

～未(未)来にむかって、(未)かまとともに、(未)んなで、(未)んばり、(未)もいやりをもち、(未)しく生きる子～

南が丘小学校だより(第7号)



津市立南が丘小学校
令和4年9月30日

学校行事で頭と心と体を育てる

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、朝晩の空気もひんやりと感じられるようになり、秋の訪れを感じる今日この頃です。子どもたちは、天気の良い日には、校庭でドッチボールやバスケットボールなどをして楽しんだり、汗をびっしょりかきながら鬼ごっこをしたりして、それぞれの秋を楽しんでいます。

さて、10月、11月は学校行事がたくさんあります。特に子どもたちが楽しみにしている校外学習が続きます。現地で実物や働く人の生の姿を見る機会、生き物の声や自然の音、見学先で聞こえるあらゆる音、そこでのにおいや香り、空気感や触った感触などの五感をフル活用してほしいと願っています。

ご承知のとおり、目で読んだり耳で聞いたりする勉強は、五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)を連動させて使うことで脳への情報量を格段に増やすと言われてしています。

子どもが五感を使うことで、いくつかの能力がつくとされています。

《表現力が身に付く》

自分の考えや思いなどを言葉や表情、絵などで表現する力がつきます。自分が持っている情報だけを頼りに表現するのではなく、周囲の世界から取り入れたことを自分の中で解釈して表現するということもあります。様々な五感を使う機会を増やすことで自分の周りの世界にも敏感になり、表現できる幅が大きく広がります。

《相手の気持ちを思う力》

五感を使うことで、前頭葉が育ち、その前頭葉は、思考力や想像力を豊かにしてくれます。人間らしくありたい意欲や感情をコントロールする大切な役割をつかさどる司令塔の役割をしています。思考力や想像力を身につけることで他者の気持ちを理解しようとしてできるようになります。

他にも

- アイデアがひらめく直感力が身につく
 - 危機管理能力が身につく
 - 生きていく上で欠かせない情緒的な感情が身につく
- などがあります。

校外での学習では、五感をつかう場面がたくさんあると思いますので、教室での学習ではできない経験をとおして、頭と心と体を育てていく機会として行きたいと考えています。



10月の行事予定



- 1日(土) 親子クリーン活動(予備日 10/2)
- 3日(月) スクールカウンセラー来校
- 4日(火) 2年生校区探検(5班)
- 5日(水) 安全5の日
- 7日(金) 5年生デイキャンプ(予備日14日)
- 10日(月) スポーツの日(祝日)
- 12日(水) 引き渡し訓練
6年生修学旅行説明会
- 13日(木) 1年生遠足
- 17日(月) スクールカウンセラー来校
安全5の日
3年生社会見学
2年生運転免許センター見学(4組)
- 18日(火) 4年生社会見学
2年生運転免許センター見学(3組)
- 19日(水) 2年生運転免許センター見学(5組)
委員会(5・6年生)
- 20日(木) おはなしのへや(1年生)
- 24日(月) スクールカウンセラー来校
マザーグース(2年生)
1年生秋みつけ
- 25日(火) 2年生遠足
安全5の日
- 26日(水) 2年生運転免許センター見学(2組)
南が丘地区子ども人権フォーラム(5・6年生代表児童)
- 27日(木) 2年生運転免許センター見学(1組)
- 31日(月) スクールカウンセラー来校

